

出演者
Ensemble NOMAD

木ノ脇道元 (Fl)
菊地秀夫 (Cl)
野口千代光 (Vn)
花田和加子 (Vn)
甲斐史子 (Vn/Va)
菊地知也 (Vc)
佐藤洋嗣 (Cb)
稲垣 聡 (Pf)
宮本典子 (Perc)
佐藤紀雄 (Gt)

音 響
片桐健順 / 国立音楽大学
楽器製作・音響コース

ブリッジ・橋 Vol.2 デュエットー II



- 権代敦彦: 水乃母 (2008)
Atsuhiko Gondai: Mae Nam Khong ~ mother of water
- H. ヴィラ=ロボス: 「2つのショーロス」より (1929)
Heitor Villa-Lobos: 2 Choros
- F. ドナトーニ: フィリ (1981)
Franco Donatoni: Fili
- D. ミヨール: 2つのヴァイオリンのための二重奏曲Op.258 (1945)
Darius Milhaud: Duo for Two Violins Op. 258
- 李福男: 時の流れに (2001)
Boknam Lee: Into the Flow of Time
- S. ブゾッティ: マックス・ドイッチュ1982 (1982)
Sylvano Bussotti: Max Deutsch 1982
- G. シェルシ: そして今、あなたの番です (1974) (Vc/Cb 6'00")
Giacinto Schelsi: Et maintenant c'est a vous de jouer
- G.C. タッカーニ: リキアーモ・ダ・ロンターノ (1995)
Girogio Colombo Taccani: Richiamo da lontano
- P. ヒンデミット: ヴィオラ・ソナタOp.11 No.4より
II: 主題と変奏曲 (1919)
Paul Hindemith: Sonata für Bratsche und Klavier op.11 Nr.4 I
I: Thema mit Variationen
- A. ヴィニャーオ: タンブラーズ (1989)
Alejandro Vi_ao: Tumblers
- 川島素晴: 無伴奏“Kla-vier”ソナタ〜クラリネットと
ピアノのための (2007)
Motoharu Kawashima: Sonata für Kla-vier allein für Klarinette
und Klavier

2012 / 東京オペラシティリサイタルホール
9/23 Sun 15:30開場 16:00開演

チケット 【前売】一般¥3,000 大学生¥2,000 高校生以下¥1,000
【当日】一般¥3,500 大学生¥2,500 高校生以下¥1,500
(就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

チケットお取り扱い: 東京オペラシティチケットセンター
Tel: 03-5353-9999

お問い合わせ・ご予約: キーノート Tel. 0422-44-1165
keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp

主催 / アンサンブル・ノマド
<http://www.ensemble-nomad.com/>

助成 / 芸術文化振興基金
公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
公益財団法人 朝日新聞文化財団
NOMURA FOUNDATION

アンサンブル・ノマド
定期演奏会 #45

ブリッジ・橋
Vol.2

デュエツテイターII

最小のアンサンブル形態である二つの楽器のための作品でプログラムを組みました。古典時代とは違って、20世紀から21世紀にかけての作曲家にとってこの二重奏の形態は、まるで真空地帯であるかのように自由な組み合わせを試み、瞠目させられるような作品が多く生まれました。このプログラムでは、全て組み合わせの異なる作品をあつめました。どうぞ、ノマドの橋の上を通り過ぎる様々な個性の二重奏作品をお楽しみ下さい。

佐藤紀雄

Ensemble NOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年度に行なった定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は、大きな反響をよび、サントリー音楽財団「第2回佐治敬三賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2003年ベネズエラで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」、2005年11月パリで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また、2008年10月にはソウルでの「パン・ミュージック・フェスティバル」などに出演。一昨年秋には、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムの公演を行い、好評を博した。昨年11月には2度目の韓国公演を開催。今後もオーストラリア、オランダ、フィンランド、エストニアなどでの公演を予定している。

また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等で訪問コンサートやワークショップを行っている。

CDは、近藤譲「梔子」(ALCD-47)、「空の眺め」(ALCD-57)、「オリент・オリエンテーション」(ALCD-67)、石田秀実「神聖な杜の湿気を運ぶもの」(ALCD-60)、池辺晋一郎「炎の資格」(CMCD-28121)、福士則夫「花降る森」(CMCD-28128)が発売されているほか、昨年秋にはエベルト・ヴァスケスの「Bestirario(「動物寓話集」)がリリースされている。

公式ウェブサイト

<http://www.ensemble-nomad.com/>

音響:片桐健順/国立音楽大学 楽器製作・音響コース



佐藤紀雄 (cond/gt)



木ノ脇道元 (fl)



菊地秀夫 (cl)



野口千代光 (vn)



花田和加子 (vn)



甲斐史子 (vn/va)



菊地知也 (vc)



佐藤洋嗣 (cb)



稲垣 聡 (pf)



宮本典子 (perc)

東京オペラシティ リサイタルホール



東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティB1F
Tel: 03-5353-0788
京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分